

久まっしま 第 324 号

平成 30 年 7 月 1 日

平成 30 年 7 月

16 日 海の日

今月の標語

生活の中に目標を持っていないと
安易な生き方に流される



安全衛生管理計画

安全重点目標

- ◇ 機械災害防止
- ◇ 第三者災害の防止
- ◇ 熱中症対策

重点施策

- ◇ 立入禁止措置の徹底
- ◇ 第三者保護の徹底
- ◇ こまめな水分・塩分補給



交通安全 「夏の交通安全運動」があります

実施期間: 7月11日(水)～7月20日(金)までの10日間
統一行動日(セーフティコール): 7月11日(水)・飲酒運転根絶の日: 7月13日(金)

- ◆ 時間にゆとりを持ち、スピードダウンで安全な運転とシートベルトの着用の徹底
- ◆ 飲酒運転は悪質な犯罪であることをしっかりと認識し、二日酔い含めた飲酒運転の根絶

現場だより



今年の6月は大雨がありこれからの時期はゲリラ豪雨等注意が必要です。また気温や湿度が高くなるにつれ「熱中症」に気をつけ作業を行ってまいります。皆様におかれましても熱中症対策を十分に講じて、短い夏を楽しくお過ごし下さい。



西3線道路整備工事では、恵庭市郊外の西3線において道路拡幅工事になります。これにより既設のガードロープの移設などの付随作業もあり、既設物の破損・住宅出入り口での作業等注意が多く必要になります。起工測量に始まり、既設舗装の切断・ガードロープの移設など順調に作業を行っております。

現時点では路盤掘削を行っており、順次工区内の路盤を生成し終えております。郊外から市街地への抜け道の一つでもある為、交通量も多く注意が必要なエリアでの工事になりますので、この先も安全作業を進めてまいります。



恵庭まちづくり協同組合道路維持関連委託業務では、市内の路肩及び市有地の除草作業を行っております。先月は雨も多く思うように進まない週もありましたが、施設除草の2回刈り区間の1回目は運び出しを含め全て終了することができました。また路肩除草作業においても3回刈り区間の1回目は全て終了し2回刈り区間の作業に着手いたしました。ガードロープ下の除草作業も終了し、月末時点では中央地区と郊外が主な作業エリアになります。

恵庭は郊外の農道も抜け道として利用される方が多く、交通量が多いので注意が必要です。これより先も安全第一で作業を進めてまいります。



千歳出張所管内河川等維持管理業務では、河川除草と合わせて河川敷地内の不法投棄物の回収や流木撤去、区間伐木等の回収、雑工事作業も行いました。敷地内から不法投棄が発見され、回収した物の中から投棄者が判明し話し合いが行われた為、その場所での不法投棄は減るものと思われま。

伐木作業は茂漁川で、漁川との合流点から上流400m区間の両岸で河岸から高水敷までの範囲で行いました。こちらは地域の方々よりゴミが枝にかり溜まっている、景観が悪い等のご要望により実施した作業です。作業後には地域の方々からお礼をいただき、とても意義のある作業を行えました。

これより先も安全第一に、地域に役立つ仕事を進めてまいります。



「建設業」をもっと知ろう④



●『建設業』の変化と魅力

建設業が変化しつつあります。一昔前は「建設業は男性の仕事」というイメージの建設業界でしたが、今は「建設女子」という建設業に興味を示す女性が増えてきています。男女問わず、知識と技術・経験で活躍できるようになってきています。これからも建設業へ興味持ってもらえるように“3つ”の魅力を紹介합니다。

●3つの魅力

- 1 “ずっと残り続ける仕事”です。ダムや橋・トンネルなどは百年単位で残るものであり、多くの人々に利用されています。また地図にも残るので、人々の記憶にも残っていく仕事になります。
- 2 建設業界が手掛けている仕事の多くは“人々の暮らし”を支えています。道路や橋といった多くの人々が利用するもの、また災害対策や復興支援などにも携わり社会と人々の役に立っているという実感と誇り・やりがいがあるということです。
- 3 “人と人との繋がり”が非常に大切になります。一つの大きな物事をそれぞれの知識や技術を他者との協力やチームワークで、成し遂げていく達成感や感動を味わう人は多いと思います。

自分を休ませる練習

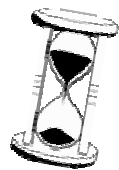
矢作 直樹

電話よりも“自分の時間”を大切に

電話は「百害あって一利なし」と述べる著名な起業家があります。会社員、専業主婦、自営業、あるいはご隠居さんであれ、自分にかかってくる電話を一切無視するというのは、ちょっと難しいかもしれませんが、しかし、この起業家の主張には一つの教訓があります。それは“自分の時間に生きる”ということ。時に電話という便利な存在が、自分や相手の“時間を奪う”存在へと化けるからです。

電話はとても便利な機器ですが、誰かにかけるのではなく自分にかかってくる状況を想像してみてください。それも何かに集中している時に…集中力が削がれませんか？何かに夢中になって集中している時、かかってきた電話で自分の時間が削れてしまい、一旦途切れた集中力を元に戻すのは大変です。

緊急の連絡なら間違いなく電話でしょう。でもそれ以外の電話なら、あえて出ないことで自分のためになることもあります。例えば、「〇時から〇時まででは一切の電話は出ない」という自分ルールを作ることです。曜日のルール化もありです。月火水は出ない・週末は出ないとか。大事な電話なら、再度必ずかかってきます。だからすぐに分かると思います。逆にどうでもいい電話なら、ほぼかかって来ないと思います。自分の時間を守るという考え方、私たちが“今を意識するために重要”ということだと思ひます。

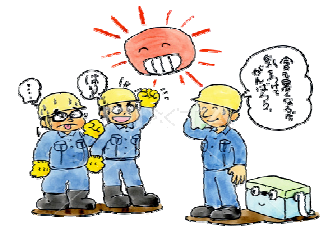


健康管理

7月は【熱中症予防強化月間】

一人ひとりに話しかけ、健康状態を確認

- ① 作業開始前に作業員の健康状態を確認。
- ② 作業中も定期的に声を掛けて健康状態を確認。
- ③ 体調不良を訴えたり、相談できる雰囲気を作る。
- ④ “いざ”という時に連絡できる医療機関を調べておく。
- ⑤ 定期的に水分と塩分を摂取するように呼びかける。



「熱中症」の症状

- | | |
|---------------|-----------------------|
| ① めまいや顔のほてり | ⑤ 体温が高い、皮膚の異常 |
| ② 筋肉痛や筋肉のけいれん | ⑥ 呼びかけに反応しない、まっすぐ歩けない |
| ③ 体のだるさや吐き気 | ⑦ 水分補給ができない |
| ④ 汗のかき方がおかしい | |

「熱中症」と感じたら…【応急処置のポイント】

- ① 涼しい場所へ移動。(風通りのよい日陰など)
- ② 塩分や水分を補給。(スポーツドリンクなど)
- ③ 衣服を脱がし、体を冷やして体温を下げましょう(首、脇の下、膝の裏、太ももなどを冷やしたり、うちわなどで体を冷やす)



※ 水分補給ができない場合は無理やり飲ませないようにしてください。
※ 熱中症・熱中症気味の場合でもかかりつけの病院へ受診お願いします。

河川愛護月間

7月1日(日)～31日(火)迄

河川愛護月間とは、生活に潤いと安らぎを与えてくれる河川に対する国民的関心の高まりに答えるため昭和49年に定められたものです。河川についての理解と関心を深め、河川愛護の思想について広く国民に理解してもらうため、月間中は河川の美化・水面の利用・川の指導者などの人材育成の支援や河川についての広報活動、河川愛護団体の育成・支援、イベントの開催など様々な河川運動が行われています。

松島組も「河川愛護月間」ということで、今月は2つの「河川清掃」に参加する予定です。1つは7月7日(土)に【恵庭河川愛護会】が主催、漁川・茂漁川の「河川清掃」に参加いたします。もう1つは7月28日(土)の【恵庭ライオンズクラブ】が主催、「えにわ湖クリーンプロジェクト2018」にも協力団体として参加します。

“恵庭市民”として地域の貢献と、地域の皆さんと一緒に『恵庭市』をきれいな町にしていきたいと思ひます。

